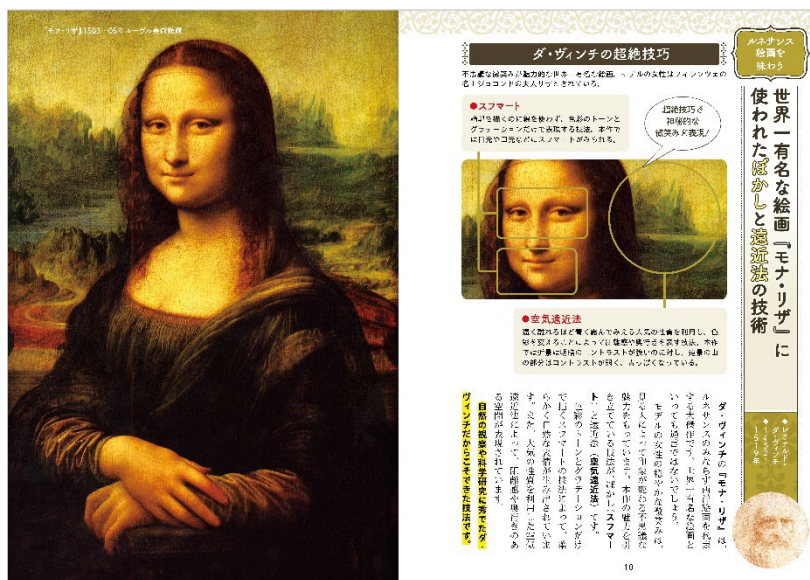
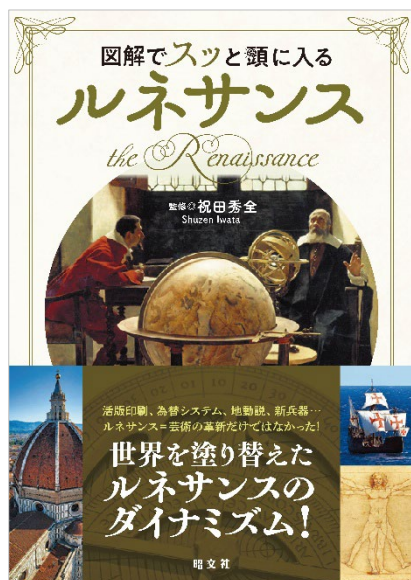


この秋開催の「ルーヴル美術館展」に合わせ発売
大人の知的好奇心を刺激し、学びなおしに最適の一冊

大人気シリーズに、待望の歴史・戦略教養書が登場！ 『図解でスッと頭に入るルネサンス』8/28 発売

～名画の美と技巧から為替・印刷革命、地動説まで、近代世界の出発点「ルネサンス」を解き明かす～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：同上、代表取締役社長 川村哲也、以下昭文社）は、歴史や文化、地理等をわかりやすく解説する大人気シリーズ「スッと頭に入る」の新刊『図解でスッと頭に入るルネサンス』を、2026 年 8 月 28 日より発売することをお知らせいたします。



＜左：表紙、右：代表誌面＞

)) 「芸術」の枠を超えたダイナミズムを多角的に図解！ ((

この 9 月から 12 月にかけて国立新美術館にて開催の「ルーヴル美術館展 ルネサンス」で注目が集まる「ルネサンス」。イタリア芸術の最盛期として知られるルネサンスですが、それはこの特別な時代の一面でしかありません。芸術が飛躍的に進歩しただけでなく、人間の知性と創造力が解き放たれ、科学、宗教、政治、経済といった多角的な視点から、今日の社会の土台が築かれた大動乱の時代でした。

本書は、**ダ・ヴィンチ**や**ミケランジェロ**、**ラファエロ**ら三大巨匠の名画に秘められた美と技巧はもちろん、メディチ家が考案した**為替決済システム**、活版印刷や火薬・羅針盤の「**三大発明**」による情報・軍事革命、キリスト教の支配を揺るがした**宗教改革**、そして富と知を求めて世界の覇権を競った**大航海時代**まで、近代化の出発点となったルネサンスの全体像をスッキリと見開き構成で図説します。

歴史の裏に隠された生存戦略を解き明かし、知的好奇心を刺激する、従来の芸術文化本とは一線を画した**大人のための「歴史教養書」**です。

)) ルネサンスの多角的な側面にアプローチする誌面構成 ((

|| 巻頭特集：ルネサンス絵画を味わう

世界一有名な絵画『モナ・リザ』に隠されたばかし（スフマート）と空気遠近法の超絶技巧、ミケランジェロの『システィーナ礼拝堂天井画』が示す人体表現のリアル、ラファエロが描いた至上の美『ヒワの聖母』、キリスト教の制約から解放され美を自由に追求したボッティチェリの『ヴィーナスの誕生』など、名画に秘められた美と技巧を徹底解説します。

|| 序章：そもそもルネサンスとは何か？

中世と近世をつなぐ大転換点。ヨーロッパ社会の進化を準備した一大ムーブメントの背景や、人口の 3 分の 1 を死に至らしめたペストの大流行が人々の価値観を変革したストーリーを解き明かします。

|| 第 1 章：ルネサンスと芸術・学問

人間賛歌が生んだ知と創造の世界。ルネサンスの前後で大きく変わった絵画、カンヴァスと油彩技術の二大発明、三大巨匠の関係、マキャヴェリ『君主論』などの文学・思想、ヨーロッパ全域の叢智を集めた大学を図解します。

|| 第 2 章：ルネサンスと科学

終わりのなき探求心が覆した中世の常識。火薬・印刷術・羅針盤の「三大発明」のヨーロッパでの進化、活版印刷の実用化による情報革命、コペルニクスやガリレオによる地動説への転換を解説します。

|| 第 3 章：ルネサンスと宗教改革

キリスト教世界を揺るがした変革。ルターによるカトリックの腐敗糾弾、カルヴァンの予定説と資本主義の精神の結びつき、対抗宗教改革とイエズス会の世界布教、魔女狩りの恐怖を紹介します。

|| 第 4 章：ルネサンスと国際情勢

イタリア内外で繰り広げられた覇権争い。都市共和国の政治と経済、為替手形による決済システムを構築した支配者メディチ家の栄枯盛衰、ボルジア家の陰謀、ハプスブルク家の帝国とフランスによるイタリア戦争等を取り上げます。

|| 第 5 章：ルネサンスと大航海時代

世界をひとつにつないだ大航海時代。香辛料への渴望、偉大なる航海者たち、中南米や日本（石見銀山）の銀が支えたグローバル経済と価格革命、そして覇権の交代とルネサンスの終焉を描き出します。

)) 代表誌面 ((



＜ルネサンスへの導火線＞



＜ルネサンス建築＞



＜コペルニクスの地動説＞



<宗教改革>



<ギルド>



<偉大な航海者たち>

)) 監修者プロフィール ((

|| 祝田 秀全 (いわた しゅうぜん)

東京都出身。歴史学専攻。東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所研究員を経て、聖心女子大学兼任教員となる。主な著書・監修に『銀の世界史』（筑摩書房）、『歴史が面白くなる東大のディープな世界史』（KADOKAWA）、『エリア別だから流れがつながる 世界史』（朝日新聞出版）、『東大生が身につけている教養としての世界史』『建築から世界史を読む方法』（河出書房新社）、『地図でスッと頭に入る世界の民族と紛争』（昭文社）など多数。趣味は古典落語鑑賞、喫茶店探索。

)) 商品概要 ((

商品名 : 『図解でスッと頭に入るルネサンス』
体裁・頁数 : A5 判、本体 128 頁
発売日 : 2026 年 8 月 28 日
全国の主要書店、オンラインストアで販売
定価 : 2,200 円（本体 2,000 円＋税 10%）
出版社 : 株式会社 昭文社